

電子ジャーナルの使い方

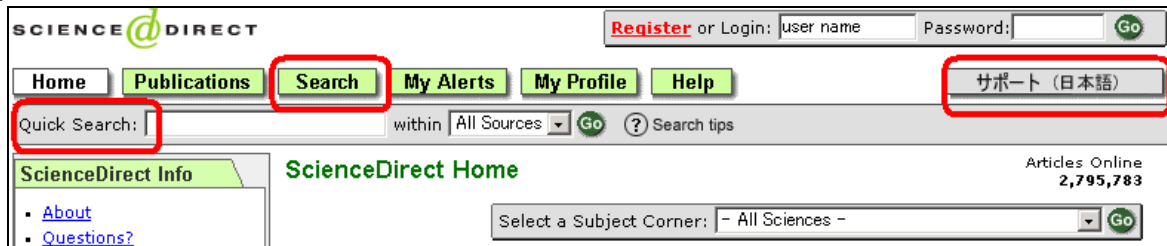
<論文を探す>

電子ジャーナルのサイトには、タイトル、著者、キーワード、本文などから論文を検索する機能があります。対象はそのサイトに収録されている雑誌に限られますが、大変に便利な機能ですので、ぜひ活用してください。

ここでは、Science Direct を例に、論文の検索機能を簡単にご紹介します。Science Directは、特に検索機能が充実しているサイトで、次の3つの方法が提供されています。

1. Quick Search

どのページにも用意されているもので、気軽に検索機能を使うことができます。特に、各ジャーナルのトップページではそのジャーナルのみが、目次ページではその号のみが初期の検索対象になりますので便利です。



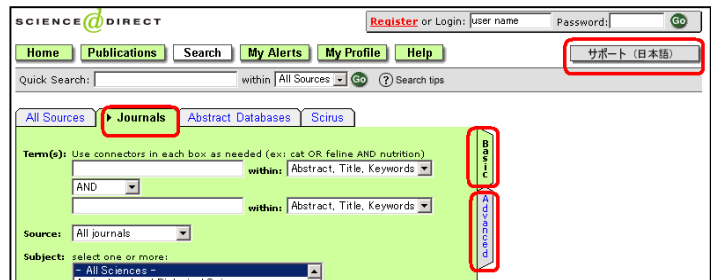
2. Basic Search

Searchボタン、Journalsタブを順にクリックするとこの検索画面になります。

この検索では、次の特徴があります。

- 1) 検索対象とするフィールド（タイトル、著者名、抄録、本文など）を設定できる。
- 2) 検索語を2項目まで設定でき、それらの関係を、AND・OR・AND NOT から選べる。
- 3) 分野、出版年、巻号等を限定できる。

なお、① 1つの項目にスペースで区切って複数の単語を入れた場合、全体で1語（フレーズ）として扱われること。②前方一致の記号が「!」であること。③任意の1文字を表す記号が「*」であることに注意してください。



3. Advanced Search

Basic Searchの画面から、右側にあるAdvancedタブをクリックします。

この検索は、検索条件を文として直接入力する方式です。括弧や論理演算子によって細かい条件指定ができるだけでなく、近接演算子という高度な機能も用意されていますので、精度の高い検索が可能です。

たとえば「(genes OR chromosomes W/5 splicing) OR cloning」は、

「genes または chromosomes が、splicing から5語以内に現れるもので、かつ cloning を含む論文を検索する」という意味になります。

詳細につきましては、日本語のサポートページ（右上の「サポート (日本語)」ボタン）の中の「ユーザーズマニュアル」、「検索のヒント」をご参照ください。

検索をはじめとして、電子ジャーナルのサイトの使い方は、サイトごとに違ってきます。附属図書館では、電子ジャーナルをより良く使っていただくため、ホームページで使い方をご紹介しますので、ご活用下さい。